地域の人材育成の工夫について

生駒市役所福祉支援課 田中 明美

1

生駒市の概要

- ・生駒市は京阪奈に囲まれた近畿のほぼ 中央に位置
- 人口:115,482人
- 高齢化率: 17%(16.98%)
- 要介護認定率: 17%(17.04%)

(平成18年5月1日現在)

・ 地域包括支援センター: 6法人に委託

介護保険の改正を転機に・・・

介護保険の基本理念 できる限り在宅で自立した日常生活 を継続できるように支援すること・・・ 介護保険法第4条

3

介護保険の改正に向けて・・・

- ・ 地域資源が不足?
- ・ 保険者の果たすべき役割?
- ・ 介護予防事業の見直しと再編に向けての準備?
- ・ 報酬単価を頭に入れると?
- ・ 介護予防の概念・目的?

地域の社会資源に向け発信(研修会・活動支援)

【対 象】

- ・地域包括支援センター
- 介護支援専門員
- ・通所系サービス提供事業所
- 地域のボランティア

制度改正の内容や介護予防の概念、 その目的や意義について理解を促す 研修会・説明会を実施

5

生駒市での取り組み (H17.12~) そ の 1

【事業所等に向けて】

- ・ 介護予防モデル試行事業の実施を6法人に委託 (包括準備担当者・通所系サービス担当者等)
- 生駒市オリジナル「新予防給付ケアマネジメントマニュアル」を作成し、地域包括支援センター準備担当職員・介護支援専門員等への研修会を実施
- 生駒市オリジナル「新予防給付選択メニュー実施マニュアル」を作成し、通所系サービス事業所等への研修会を実施

生駒市での取り組み

そ の 2

【地域住民・ボランティア等に向けて】

- 介護予防講演会の実施
- 介護予防普及啓発用冊子・ビデオ等の作成
- 住民主体の介護予防教室への活動支援
- 地域ネットのつどい開催(ボランティア交流会)
- 新たなボランティアの養成・育成
- ・ 介護予防モデル試行事業への協力依頼

7

地域包括支援センター職員と地域の ボランティア等との連携

- インフォーマル資源の位置づけにある、住民 主体の「介護予防教室・ボランティア」のリー ダー会議で顔合わせ
- 介護予防普及啓発グッズを包括に配付(ボランティア活動支援の実施)
- ・ 介護予防のノウハウを包括より提供

「介護予防支援の充実」 「地域のネットワーク作り」を目指し...

インフォーマルサービスを含めた、 既存の事業を見直し・再構築

ただし...

Ş

地域資源を作り出す試み (H17.12以前~)

- 在宅介護支援センターの機能を強化・充実させてきた歴史
- 「介護予防」や「地域のネットワークづくり」 をキーワードとした長く地道な活動の成果
- ・ 常に「目的」「目標」「予後予測」を押さえな がらの事業計画(企画と運営)と評価
- 人脈・社会資源の有効活用
- 保健・医療・福祉の連携 (介護予防試行検討委員会の実施等)



大切なことを把握して・・・サポート

各関係機関・資源と連携しながら...

- 目指すべき方向・・・目的・理念・概念等を明確に伝える
- ・必要なノウハウの提供・指導
- 今ある社会資源の有効活用
- ・ほかに必要な社会資源の創出
- それぞれの連携のために必要な



結 果

- 介護予防ケアプランがスムーズに移行
- ・ 新予防給付「選択メニュー」が徐々に定着
- 介護予防ケアプランと選択メニューの個別計画書との連動
- 介護予防モデル試行事業からの学び「右肩下が りの高齢者」のイメージを脱却
- 一部の事業所では、介護予防に関する職場内研修会や利用者向け、セルフケアメニューを作成するなどのボトムアップ
- モデル事業時代のボランティアの一部が事業所 に残り、「選択メニュー」への取り組みを支援
- 地域支援事業への関心がボランティアに広まり、 介護予防教室等の充実化

12

地域包括支援センター 3職種の特性を生かして・・・ それぞれが協力し合いながら 主役割の分担を始めている

保健師等・・・

- 介護予防ケアプランを重点的に・・・
- サービス提供事業所や医療機関との連携・連動
- ・ 再委託先の「ケアプラン」・チェック機能
- 介護予防の概念・制度改正への理解を求める丁寧な関わりと動機付け
- 7月予定の居宅介護支援事業者協会等の研修会では、 エリア内の介護支援専門員とケアプランの立て方や動機 付け等に関するグループワーク等でリーダー的な役割を 担うことを目標に・・・

担当課として・・・定期的な担当者会議の開催・ケアプランの助言・指導 介護予防検討委員会等の開催(介護予防の確立)

社会福祉士について

- •「ケアマネハンドブック」改訂版作成作業や 自己評価表の見直し・作成作業
- 「介護予防教室」等の企画を通して、地域 とのネットワークづくりの推進
- ・既存ボランティア等との連携及び支援
- 7月~予定の【地域ボランティア講座】(連続10回講座)に全回、スタッフとして参加
- 権利擁護・総合相談等の対応